



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成28年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 森永乳業株式会社

コード番号 2264 URL <http://www.morinagamilk.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮原 道夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員広報部長 (氏名) 高野 秀一

TEL 03-3798-0126

四半期報告書提出予定日 平成28年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	470,455	1.5	14,291	105.3	14,873	87.9	11,690	157.5
27年3月期第3四半期	463,363	△0.6	6,962	△40.4	7,916	△35.8	4,540	△19.2

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 11,389百万円 (116.2%) 27年3月期第3四半期 5,269百万円 (△36.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	47.31	47.17
27年3月期第3四半期	18.38	18.32

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	411,410	134,968	32.5
27年3月期	383,357	125,286	32.4

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 133,789百万円 27年3月期 124,124百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	7.00	7.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	605,000	1.7	12,700	86.6	13,500	64.0	9,000	116.1	36.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会社方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	248,977,218 株	27年3月期	248,977,218 株
28年3月期3Q	1,870,868 株	27年3月期	1,895,573 株
28年3月期3Q	247,087,602 株	27年3月期3Q	247,026,465 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報あるいは想定できる市場動向などを前提としており、不確実性が含まれています。実際の実績は、今後の様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、【添付書類】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(3) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府・日銀の経済・金融政策の効果もあり、企業業績や雇用情勢は引き続き改善の動きがみられるなど全般に緩やかな回復傾向が続きました。しかしながら、中国を始めとするアジア新興国等の海外経済の減速がわが国の景気に与える影響等の懸念もあり依然として不透明な状況で推移しました。

食品業界におきましては、円安などの影響を受けた原材料価格の高騰に伴う価格改定が幅広い分野で行われ、消費者物価は緩やかに上昇するなかで、一部では高付加価値品が支持されるなど底堅い消費が見られました。

このような環境のもとで、当社グループは、引き続きお客さまのニーズに応えた商品の開発・改良に努めるとともに、一部商品において価格改定とその浸透に努めてまいりました。一方で、販売促進費の効率的な支出の徹底や、固定資産売却を進めるなど、中期経営計画で掲げている資産効率の改善および合理化の推進に取り組んでまいりました。

これらの結果、当社グループ連結売上高は、乳飲料などが前年同期実績を下回りましたが、牛乳類やヨーグルト、粉乳、アイスクリームなどが前年同期実績を上回ったことから、前年同期比1.5%増の4,704億5千5百万円となりました。

利益面では、営業利益は前年同期比105.3%増の142億9千1百万円、経常利益は前年同期比87.9%増の148億7千3百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は固定資産売却益52億1千7百万円を計上したこともあり前年同期比157.5%増の116億9千万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産の部は、当四半期末が金融機関休業日であったことによる「受取手形及び売掛金」の増加や、平成28年2月の社債償還に備えた社債の前倒し発行による「現金及び預金」の増加などにより、合計では前連結会計年度末に比べ280億5千3百万円増の4,114億1千万円となりました。

負債の部は、資産の部と同様に当四半期末が金融機関休業日であったことなどにより「預り金」や「支払手形及び買掛金」、「電子記録債務」などの営業債務が増加したことなどから、合計では前連結会計年度末に比べ183億7千2百万円増の2,764億4千2百万円となりました。

純資産の部は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により「利益剰余金」が増加したため、合計では前連結会計年度末に比べ96億8千1百万円増の1,349億6千8百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の32.4%から32.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年10月27日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当社（提出会社）及び連結子会社において当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

企業結合に関する会計基準等の適用

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の税金等調整前四半期純利益は75百万円減少しております。また、当第3四半期連結会計期間末の資本剰余金が75百万円増加しております。

(3) 追加情報

連結納税制度の適用

当社及び一部の連結子会社は、第1四半期連結会計期間より連結納税制度を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,409	19,010
受取手形及び売掛金	52,357	70,005
商品及び製品	36,577	34,987
仕掛品	982	1,199
原材料及び貯蔵品	13,457	14,589
その他	14,498	15,328
貸倒引当金	△503	△511
流動資産合計	128,779	154,609
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	69,459	70,215
機械装置及び運搬具(純額)	57,694	56,590
土地	72,485	70,971
その他(純額)	21,306	24,839
有形固定資産合計	220,946	222,617
無形固定資産	6,829	6,577
投資その他の資産		
投資有価証券	17,136	17,595
その他	9,823	10,154
貸倒引当金	△157	△142
投資その他の資産合計	26,801	27,607
固定資産合計	254,578	256,801
資産合計	383,357	411,410

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	54,317	58,278
電子記録債務	5,063	7,077
短期借入金	5,049	3,781
1年内返済予定の長期借入金	5,056	5,044
コマーシャル・ペーパー	15,800	—
1年内償還予定の社債	10,000	20,000
未払法人税等	186	4,527
未払費用	29,578	30,219
預り金	19,315	31,764
その他	18,595	14,068
流動負債合計	162,962	174,762
固定負債		
社債	35,000	35,000
長期借入金	36,425	42,977
退職給付に係る負債	15,541	15,854
その他	8,141	7,848
固定負債合計	95,108	101,680
負債合計	258,070	276,442
純資産の部		
株主資本		
資本金	21,704	21,704
資本剰余金	19,442	19,518
利益剰余金	76,442	86,400
自己株式	△621	△618
株主資本合計	116,967	127,003
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,936	6,484
繰延ヘッジ損益	△8	4
為替換算調整勘定	767	△189
退職給付に係る調整累計額	461	486
その他の包括利益累計額合計	7,157	6,785
新株予約権	196	235
非支配株主持分	965	943
純資産合計	125,286	134,968
負債純資産合計	383,357	411,410

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	463,363	470,455
売上原価	327,438	327,745
売上総利益	135,925	142,709
販売費及び一般管理費	128,963	128,417
営業利益	6,962	14,291
営業外収益		
受取利息	40	34
受取配当金	487	497
受取家賃	352	325
負ののれん償却額	430	106
持分法による投資利益	148	132
その他	693	710
営業外収益合計	2,152	1,805
営業外費用		
支払利息	838	752
その他	360	470
営業外費用合計	1,199	1,223
経常利益	7,916	14,873
特別利益		
固定資産売却益	971	5,217
投資有価証券売却益	115	243
負ののれん発生益	1	—
特別利益合計	1,088	5,460
特別損失		
固定資産処分損	650	526
公益財団法人ひかり協会負担金	1,330	1,353
減損損失	231	1,110
その他	502	31
特別損失合計	2,715	3,021
税金等調整前四半期純利益	6,289	17,312
法人税等	1,669	5,556
四半期純利益	4,619	11,756
非支配株主に帰属する四半期純利益	78	65
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,540	11,690

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	4,619	11,756
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	710	550
繰延ヘッジ損益	△46	13
為替換算調整勘定	△204	△957
退職給付に係る調整額	190	25
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	649	△366
四半期包括利益	5,269	11,389
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,188	11,319
非支配株主に係る四半期包括利益	80	70

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

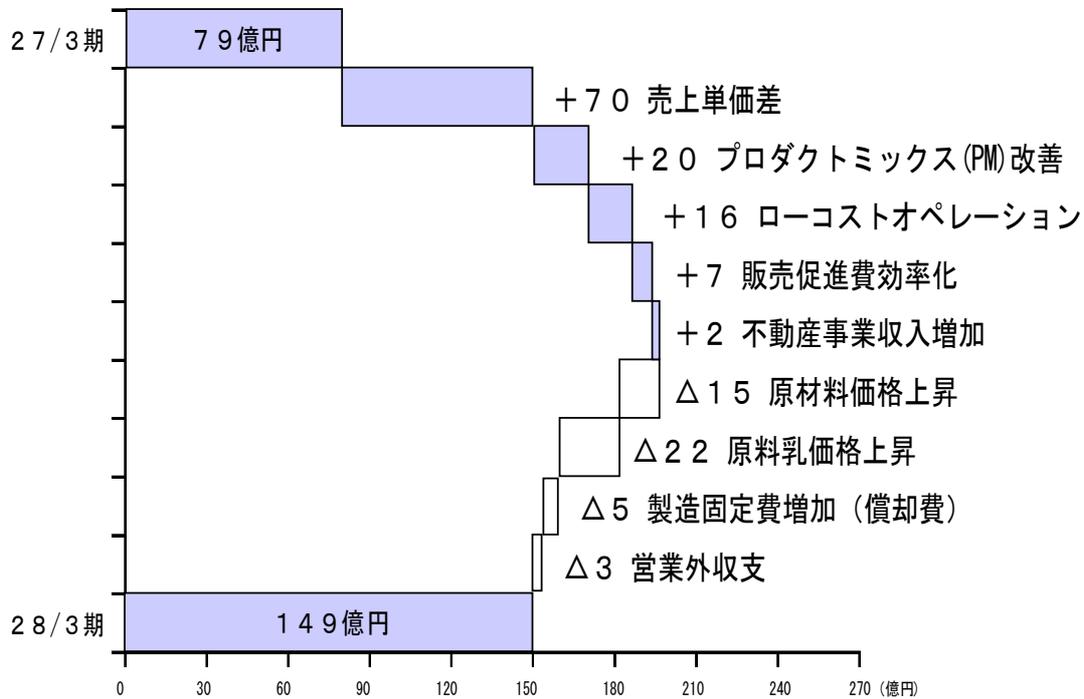
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 連結経常利益の増減益要因(第3四半期比較)



(2) 当第3四半期の部門別売上高実績(個別)

第3四半期販売実績 (単位:百万円)

製品分類	金額	前同差	
		前同差	前同比(%)
市乳計	159,155	2,135	101.4
牛乳類	58,517	2,417	104.3
乳飲料等	48,350	△1,982	96.1
ヨーグルト	41,321	2,009	105.1
プリン等	10,966	△307	97.3
乳製品計	73,797	2,989	104.2
練乳	2,955	△30	99.0
粉乳	25,369	1,590	106.7
バター	10,816	665	106.6
チーズ	34,655	762	102.3
アイスクリーム	43,266	1,369	103.3
その他計	75,526	72	100.1
飲料	17,609	△754	95.9
その他	57,916	826	101.4
合計	351,745	6,566	101.9

(注) その他計のその他には、ゼリー、クリーム、流動食などが含まれる

以上